

②-1 中堅コース（伐木技術）

※講師及び開催日は変更することがあります。

研 修 名	林業安全技術訓練（チェーンソー技術） ②中級	B 1
お薦めポイント	チェーンソーのメンテナンスや伐倒について、後輩の「なぜこの角度？」「なぜこれが必要？」に理論的に説明できる？怪しい方はぜひ受講を。自分の理解度を知ることができ、後輩指導に役立ちます。	
背景と目的	チェーンソーを用いた伐木造材作業は、労働災害の危険度が高く、死傷災害の発生率も依然として高い状況にあります。伐木造材作業は、安全な伐倒技術を身につけ、定期的にチェックすることが大切です。	
到達目標	チェーンソーの取扱、伐倒方法を再点検し、自己流を正すとともに、指導者としての教え方を学ぶ。	
受講要件	①愛知県内で、森林・林業に携わっている者 ②研修期間中も労働災害保険の適用を受けている者 ③「伐木等の業務に係る特別教育」（労働安全衛生規則第36条第8号）修了者 ④伐木造材作業の従事経験が5年以上の者	
定 員	各日10名（最少催行人数3名）	
開催場所	愛知県森林・林業技術センター	
講 師	株式会社アーバンフォレストリー 吉見次郎 氏	
開 催 日	令和8年10月5日(月)または10月6日(火)（1日×2回実施、どちらか1日受講）	
内 容	・チェーンソーの取扱、メンテナンスの指導方法 ・安全な伐倒の指導方法 ※実際に指導することを念頭に、実習主体で行う。	
教 材	講師作成のテキスト	
備 考		



座学にて基礎の復習



チェーンソーのメンテナンス項目を確認



ベアになり選木・伐倒方向指導の仕方を学ぶ



ペアで受け口・追い口の作り方を教える練習



かかり木処理を教える練習



切り株チェック！バーの入れ方やツルの役割の解説の仕方を学ぶ